



勝負な
シンデレラ
マザーと

ドスケベ
熱

性交 2

コミック
65
ページ



坂井さん



27日の
光商事さんの
件ですが…



—のほうがいいかと
思いますので

私のほうから
お話させて
いただいても
よろしい
でしょうか？

ゆせっ

ズシッ

俺は…



ズシッ

アッ

ズシッ

ああ…

いや
俺らは—



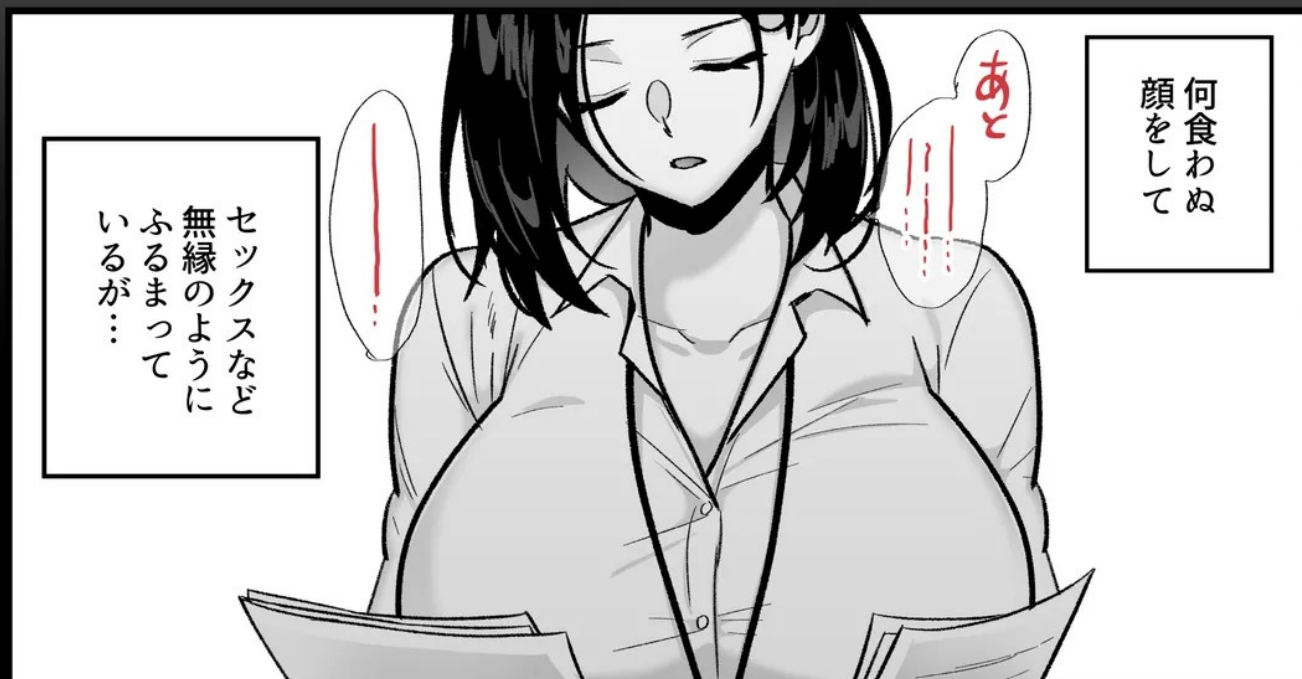
セックス
した

ありがとうございます
ございます

そういう
ことなら
白川さんに
任せるよ

このように

このように
涼しい顔で
仕事をしているが



何食わぬ
顔をして

あと

セックスなど
無縁のように
ふるまってる
いるが…

男女の関係に
なったのだ

今も脳裏に
焼き付いて
いる…

坂井さん？

あの日の
理央が







はるとと
遊んでくれて
ありがとう

はいっ

ユースケさん



あのはるとが
男の人に
なつくなんて
珍しいな

いただきます

さくら



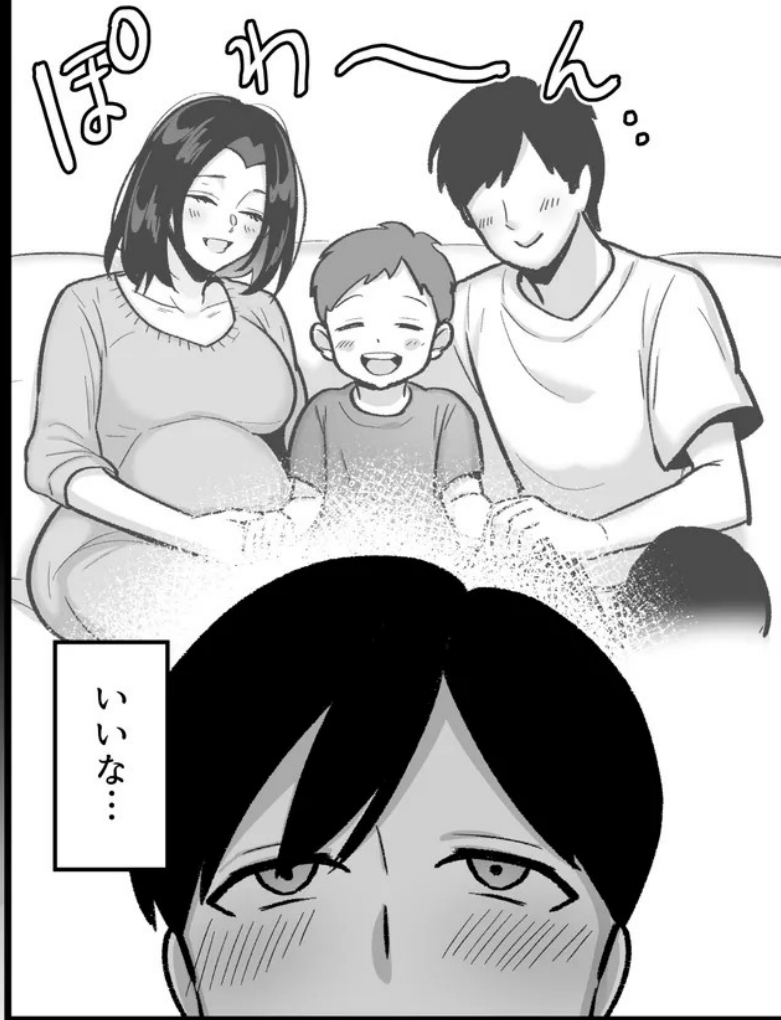
パパだと
思ってるの
かも？

パパ！



そうなの？

うんまあ
私が仕事以外で
男の人と
関わらないのも
あるけど



ユースケさん
聞
いて
る
？



も
た
ま
に
抜
け
て
る
ん
だ
か
ら

あ：
ご
め
ん



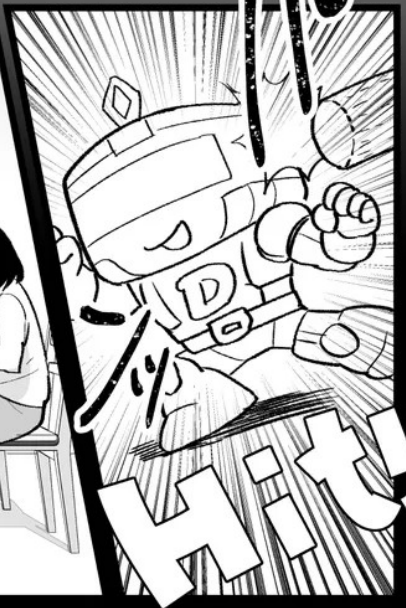
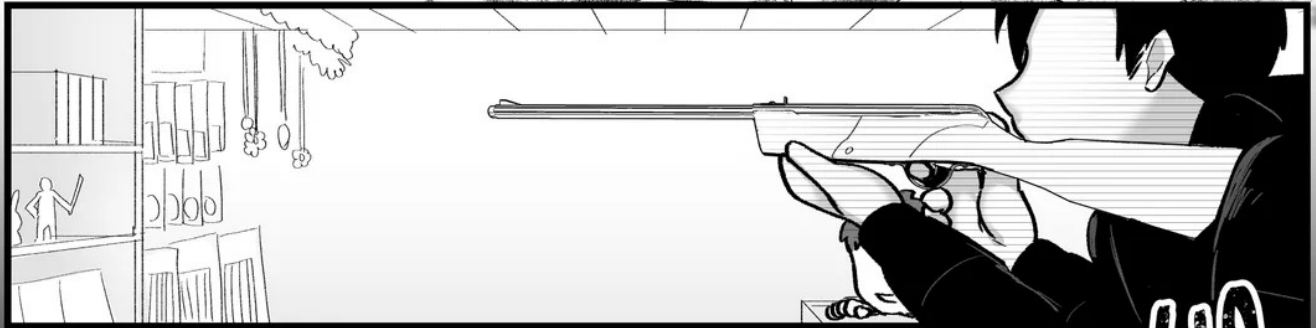
い
い
な
結
婚
し
た
い

え？

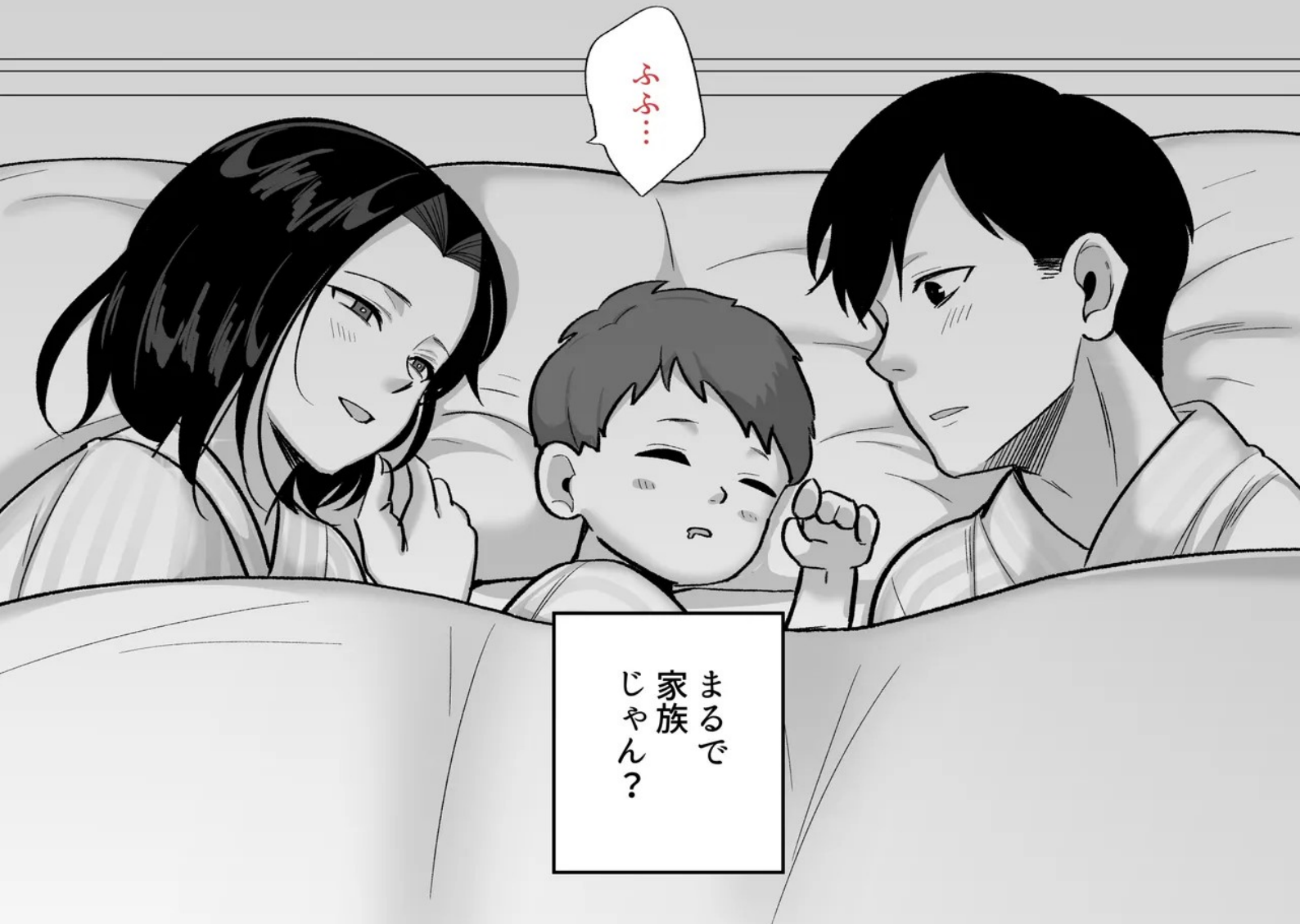
年
末
ね
ユ
ー
ス
ケ
さ
ん
に
も
来
て
ほ
し
い
の



旅行に!



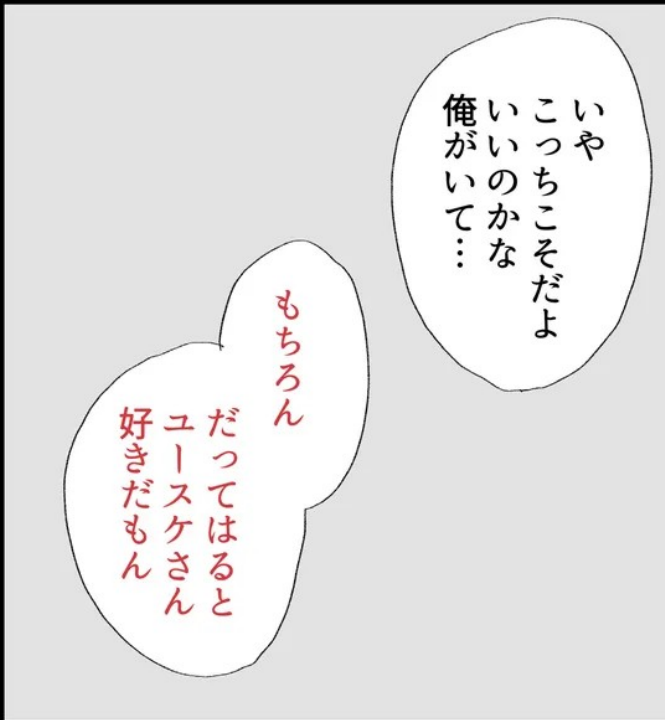
Hit!!





ああ
ありがとう

はい
お茶



いや
こっちこそだよ
いいのかな
俺がいて…

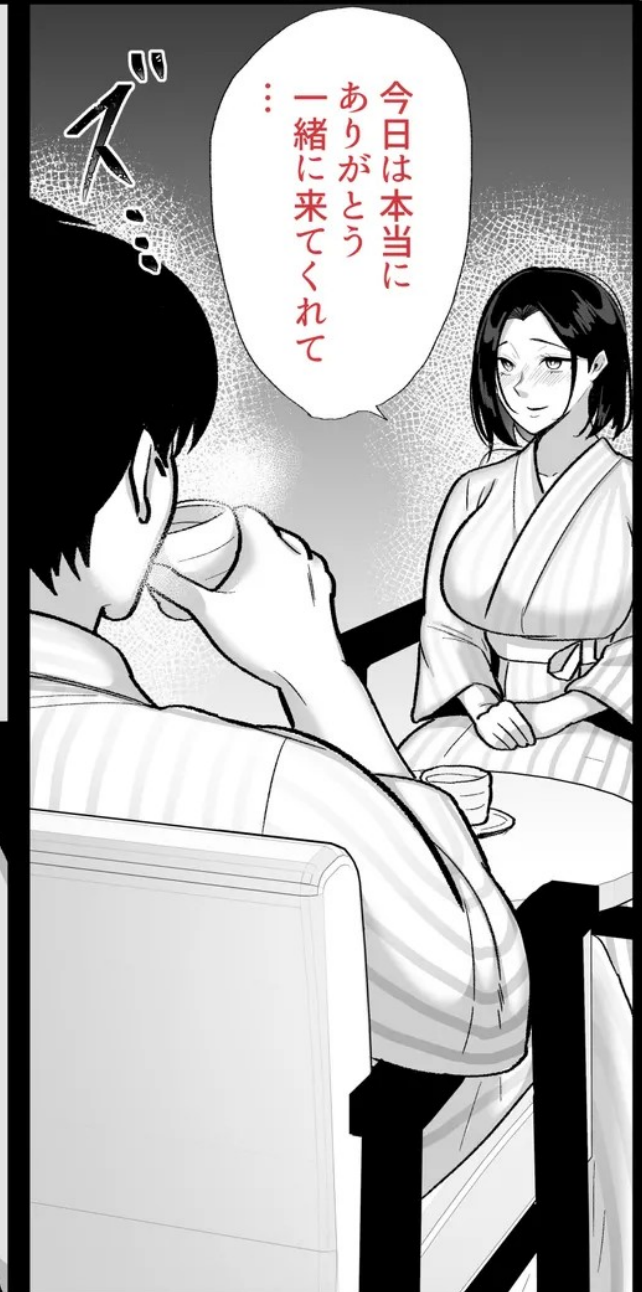
もちろん

だってはると
ユースケさん
好きだもん



誘ったの
こっちなのに
旅費まで出して
もらっちゃって…

ほう
ほう
か



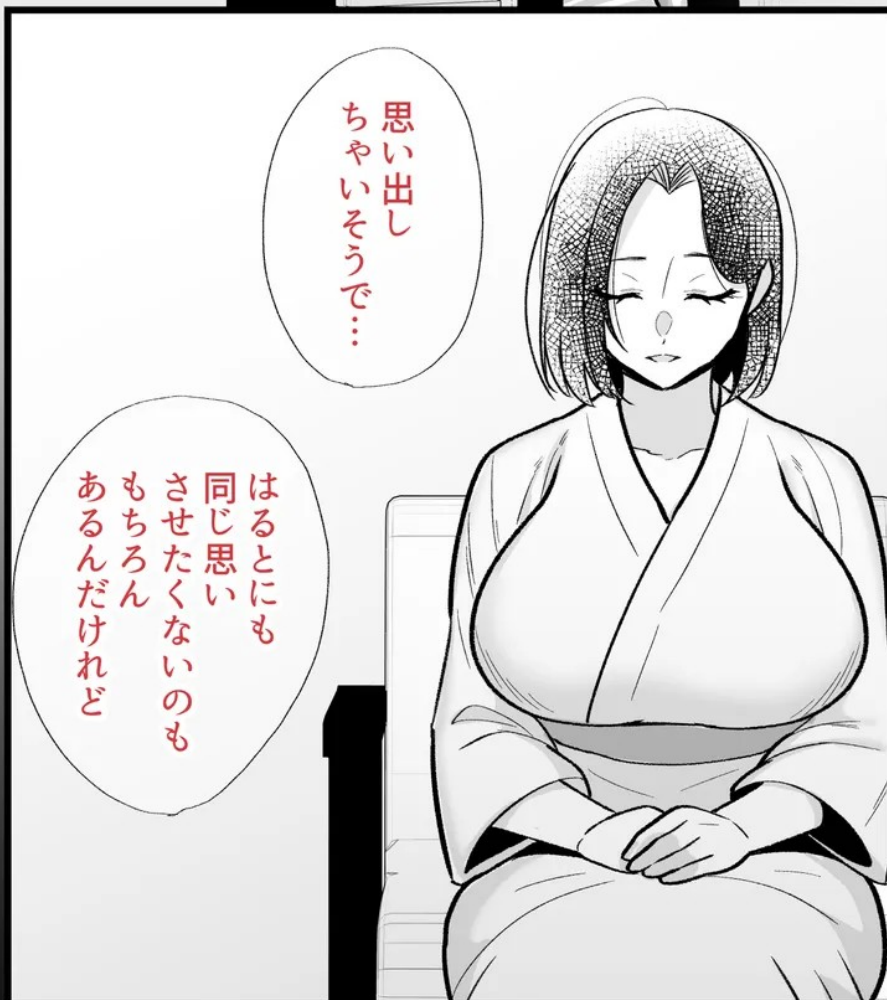
今日は本当に
ありがとう
一緒に来てくれて…



いや...

2年ぶりの
こうして
はるとと
旅行するの

あの夫
死んでからは
初めてで...



思い出し
ちやいそうで...

はるとにも
同じ思い
させたくないのも
もちろん
あるんだけど



あ...

それまでは
わりとよく
遠出したんだけど

私も

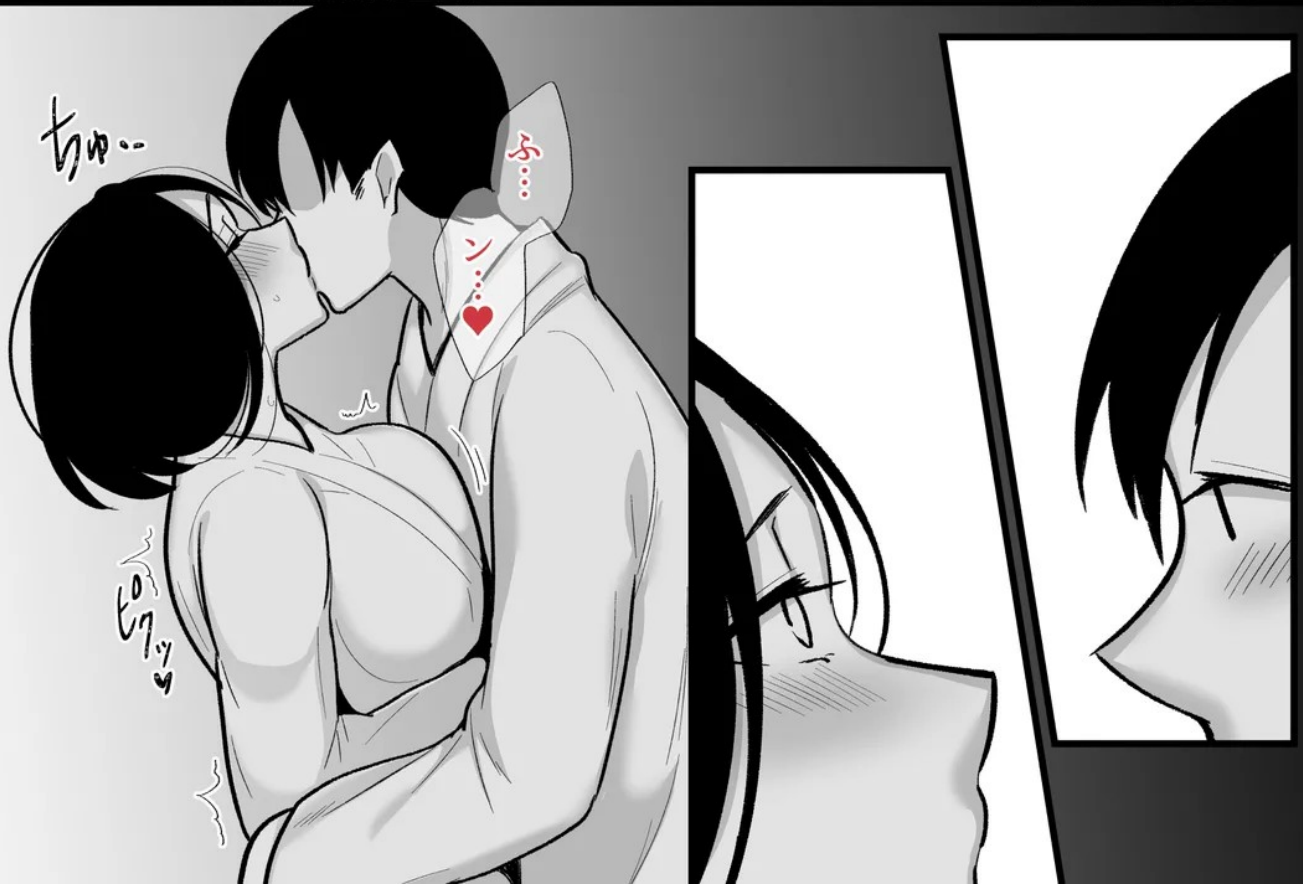
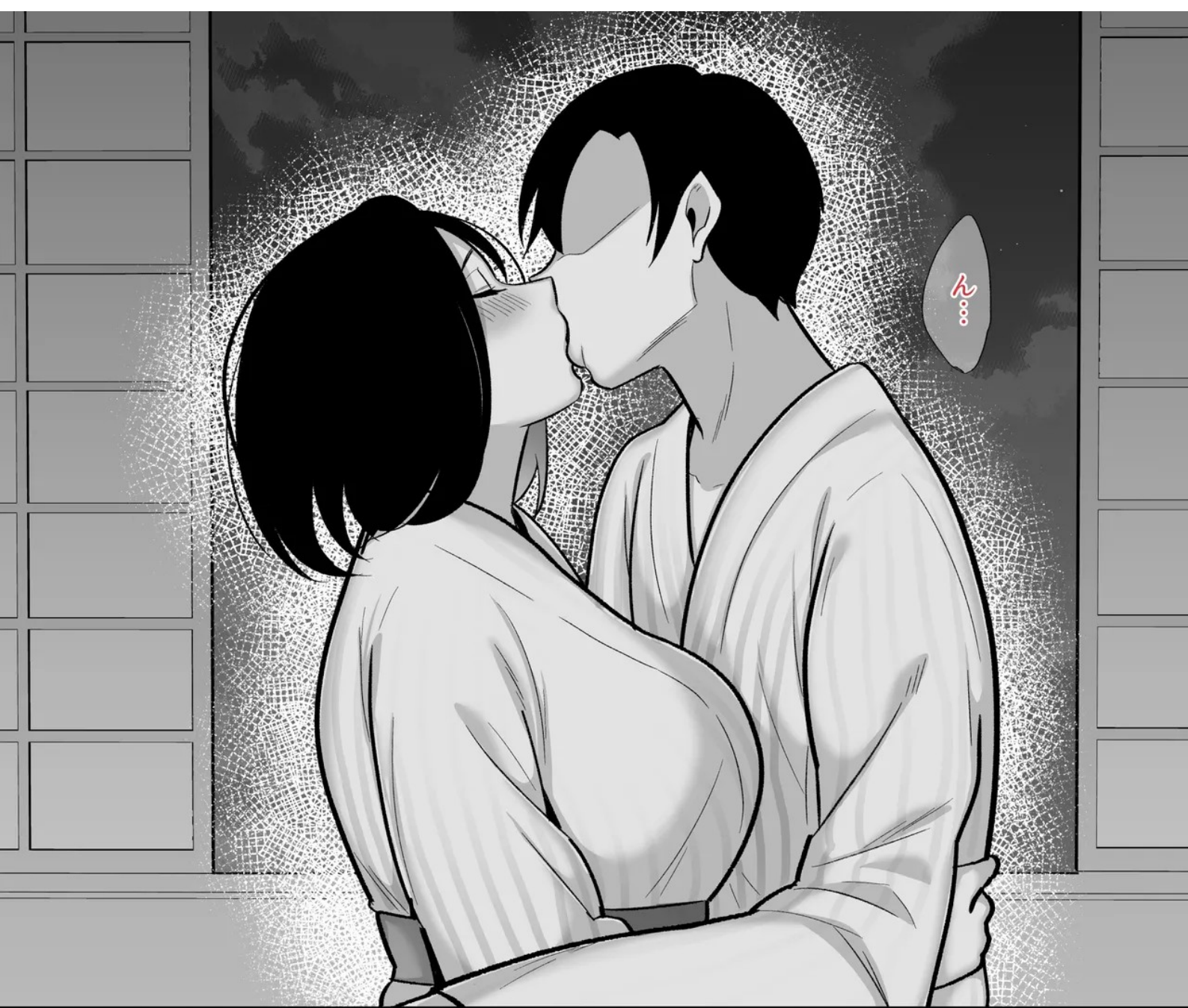
あの人がいない
寂しさと
向き合うのが
怖かったの…

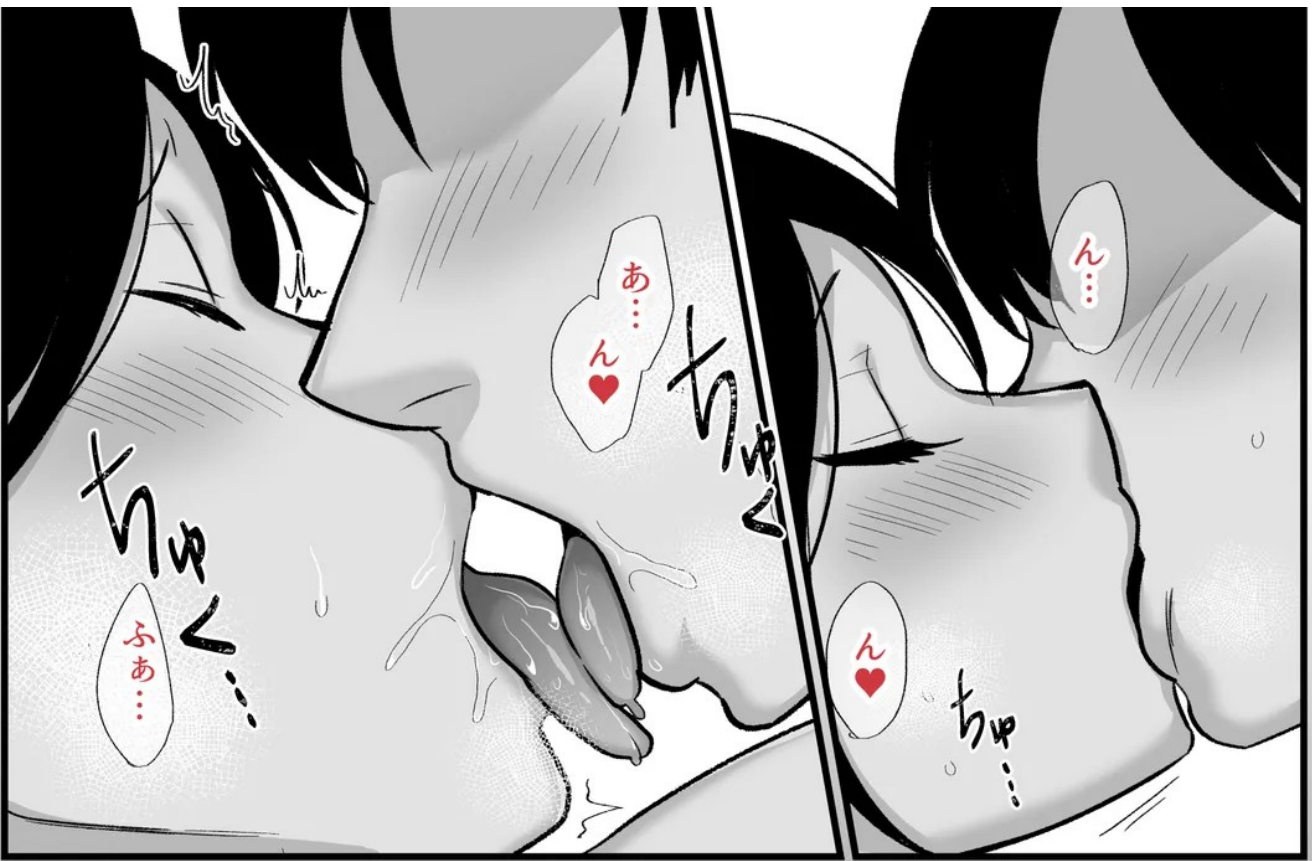
だから
私もはるとも

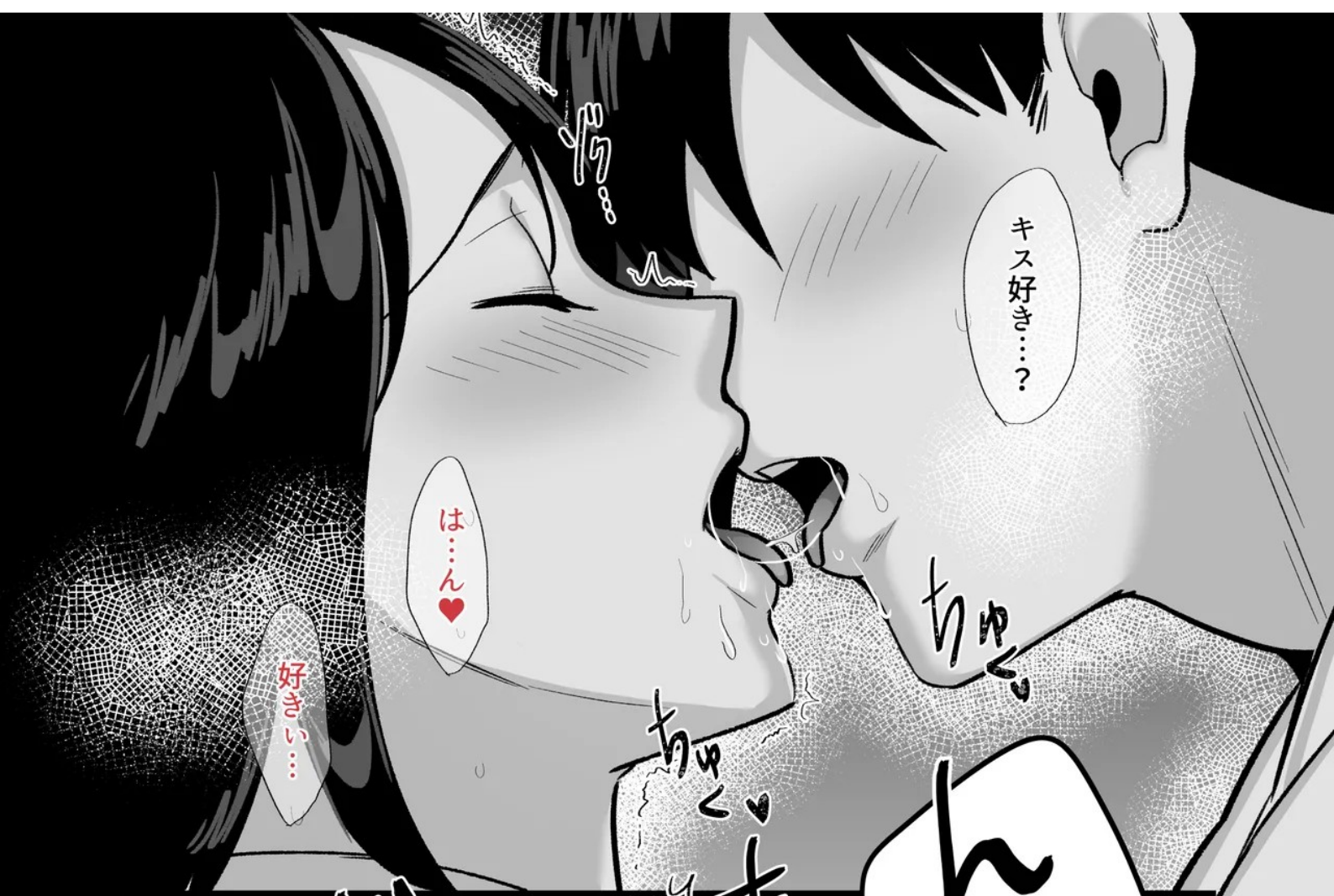
ユースケ
さんが
来てくれて

本当によかった…

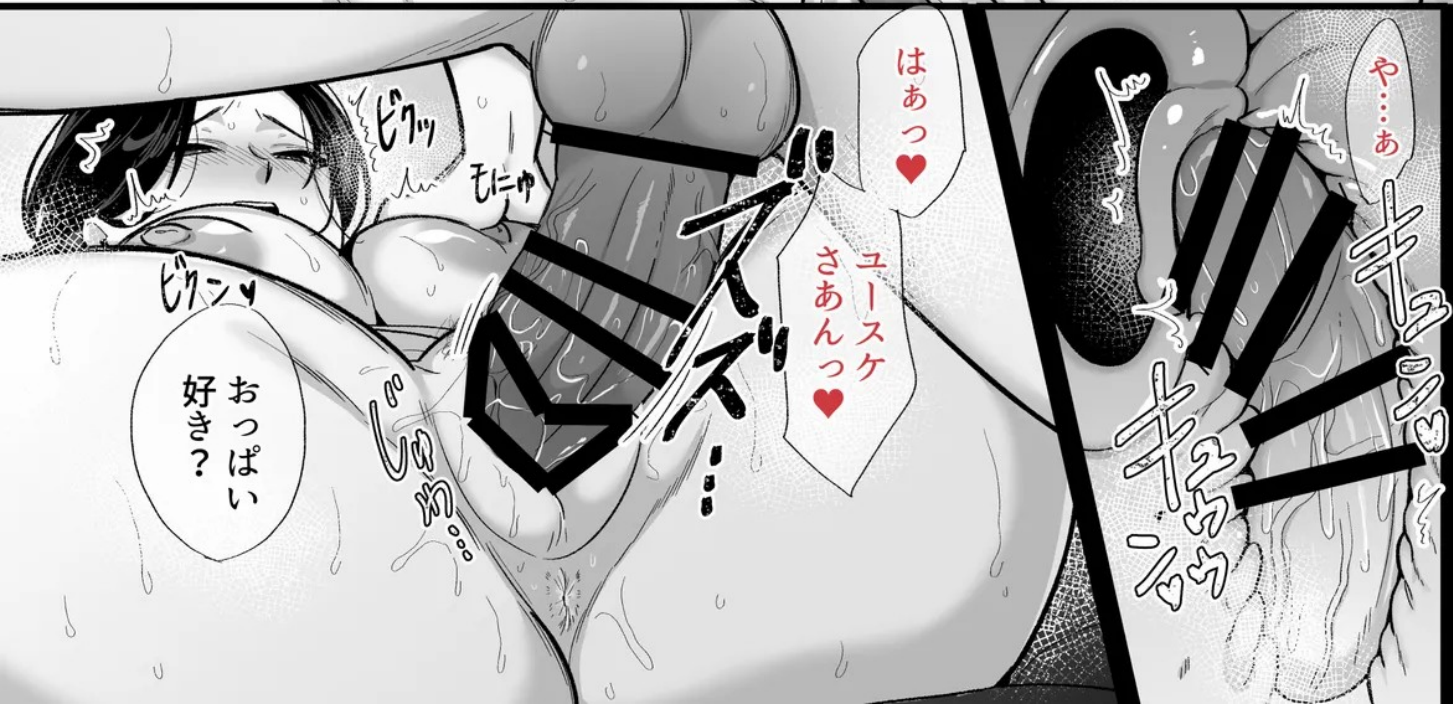
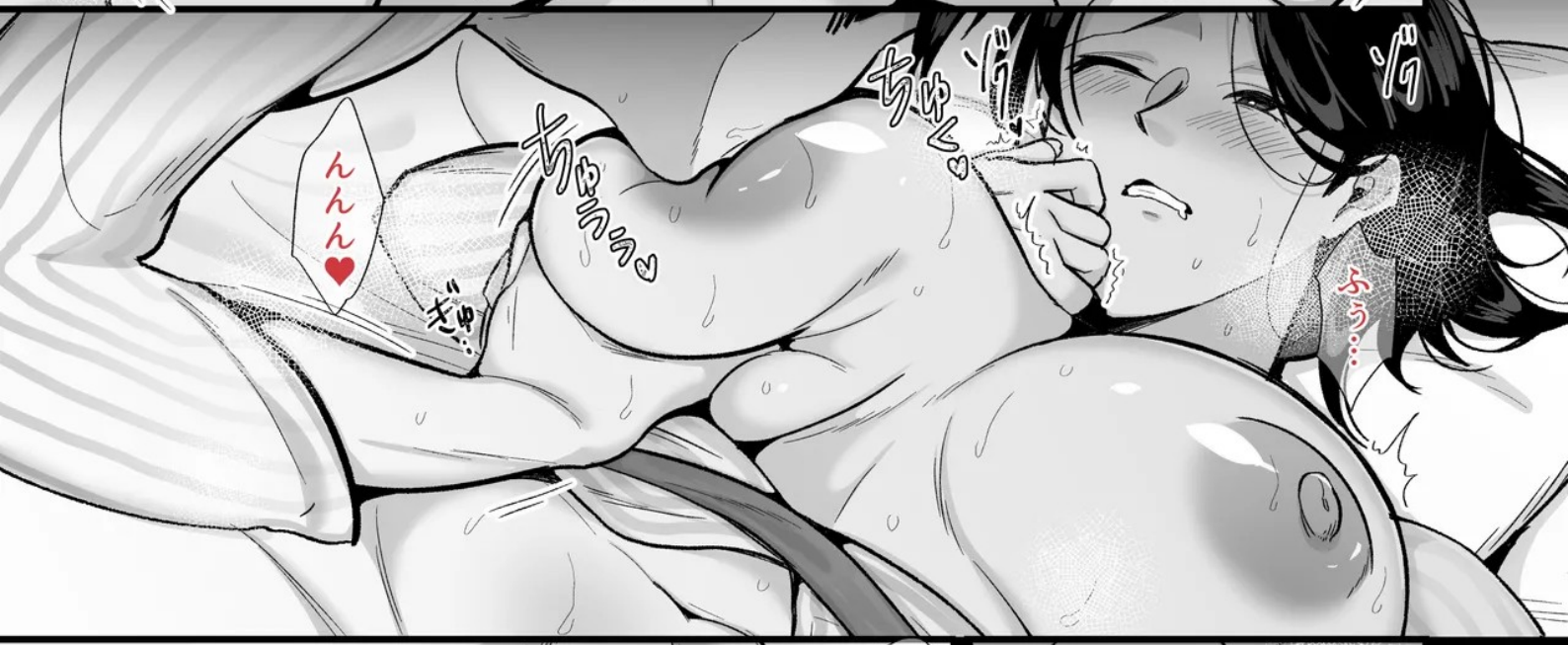


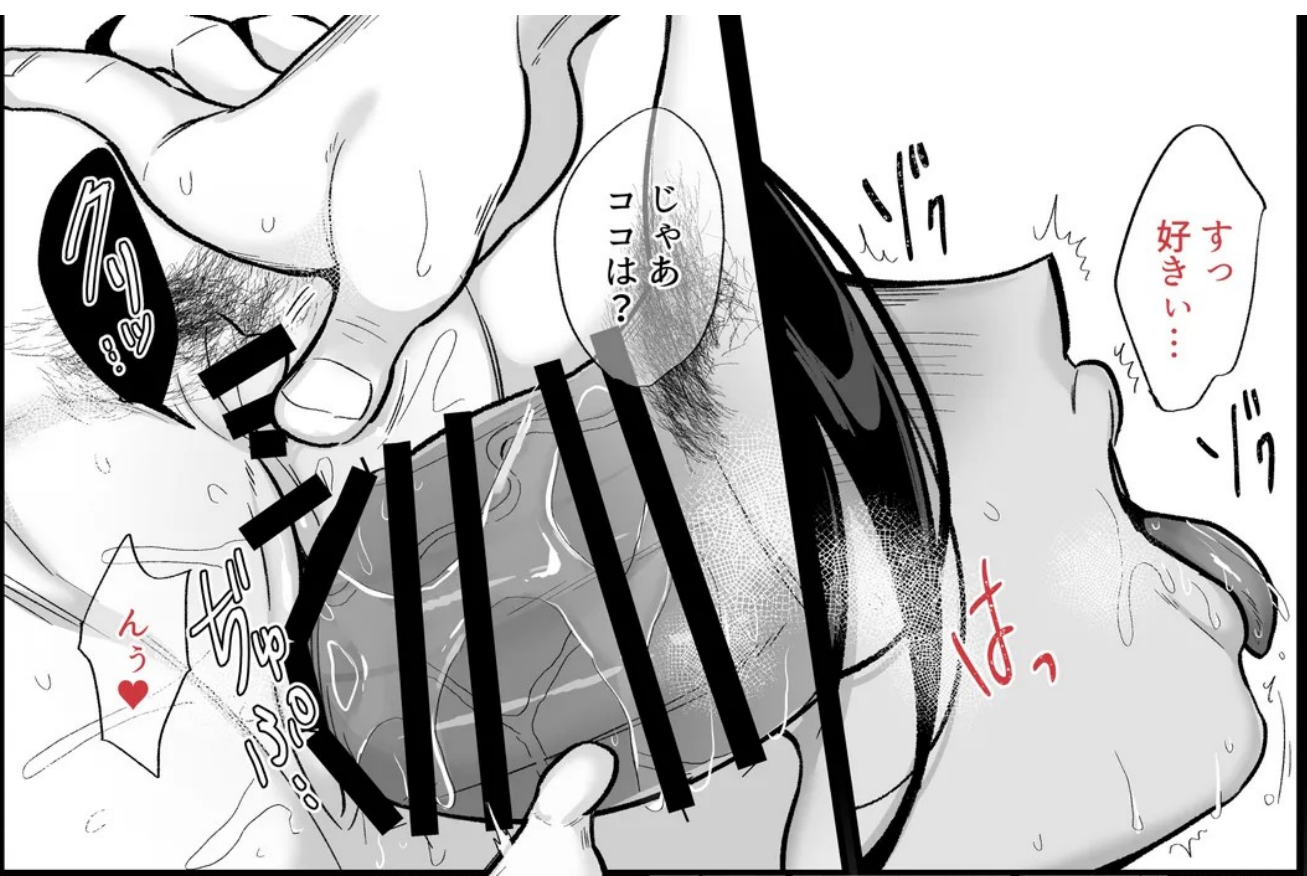














っか：
赤ちゃん
みたいな
カッコに
なってるよW

かあ
あ

あ
あ

っ!?

会社ではあんな
気取ってんの
恥ずかしいねW

このまま
射精していい？

や...ば

わー
中めっちゃ
震えてきたW

やあ

は

31



びしょびしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょびしょびしょびしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

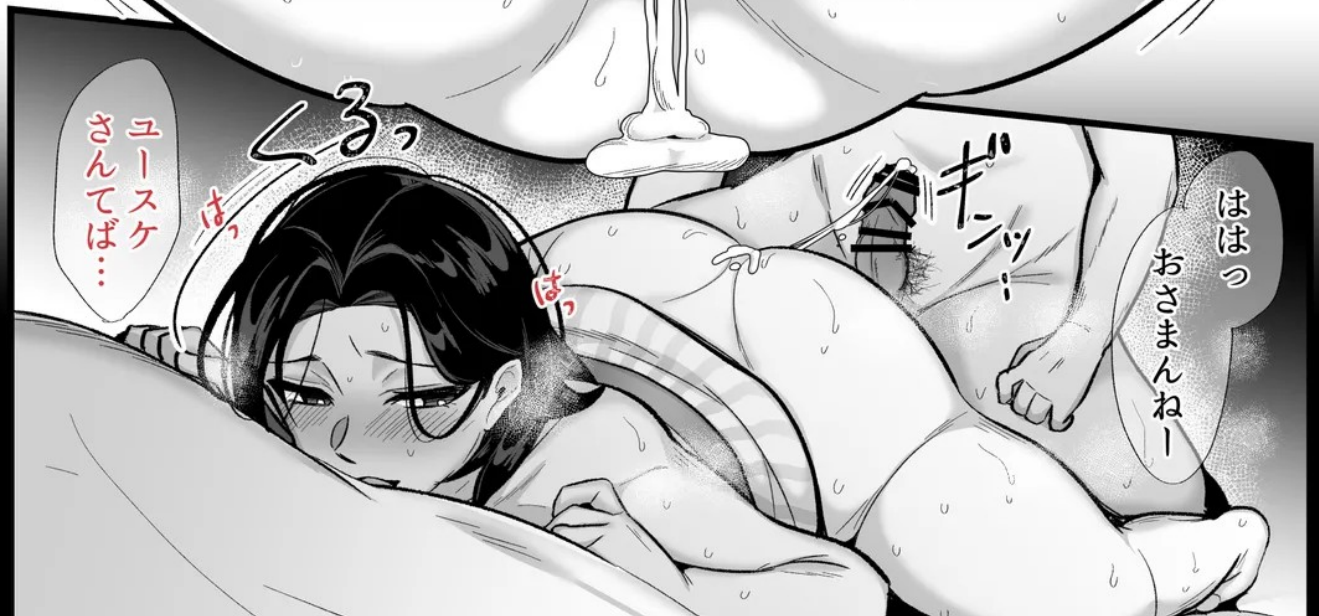
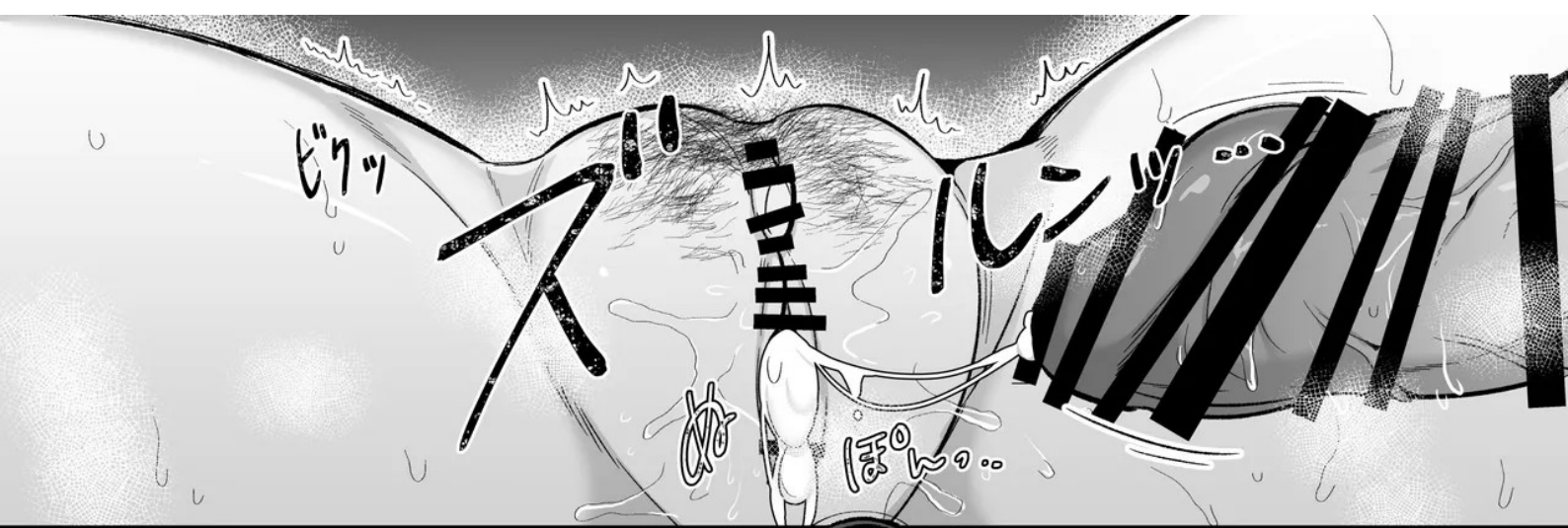
びしょ

びしょ



うわ...!!

びしょ...!!





夜は長いよ...?♡

もっ...もっ...

この尻な〜

フッ

フッ

フッ

ムラッ...

ア...♡

ヒッ

ムラッ...

ムラッ...



仕事中
ほんつと
気が散るん
だよなー

あつ...

ゾク

ゾク

ゾク
ゾク

ゾク
ゾク



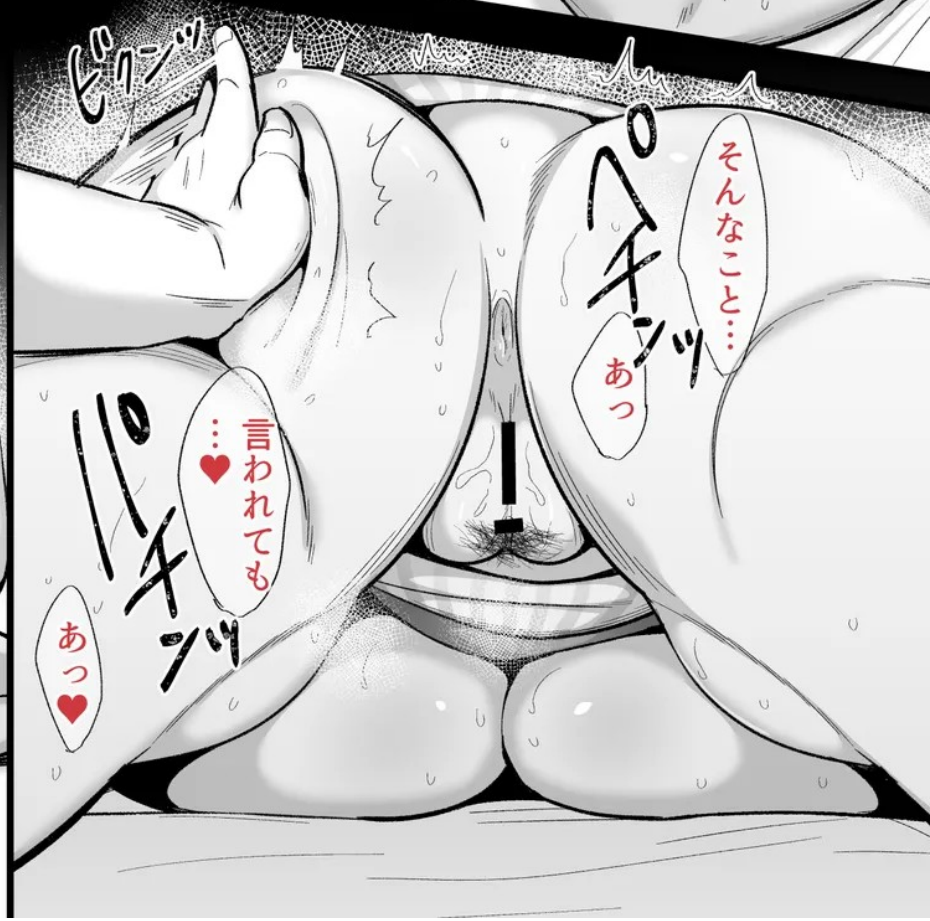
なんか...
尻叩かれて
感じてない?

んっ♡

こういうの
好きなの?

ゾク
ゾク

ビク
ビク



そんなこと...
あつ

言われても...♡

あつ♡

ビク
ゾク

ゾク
ゾク

ゾク
ゾク

あつ



ほお〜

変な気持ちに
なるっ…♡



わ…
わ…
わからない…

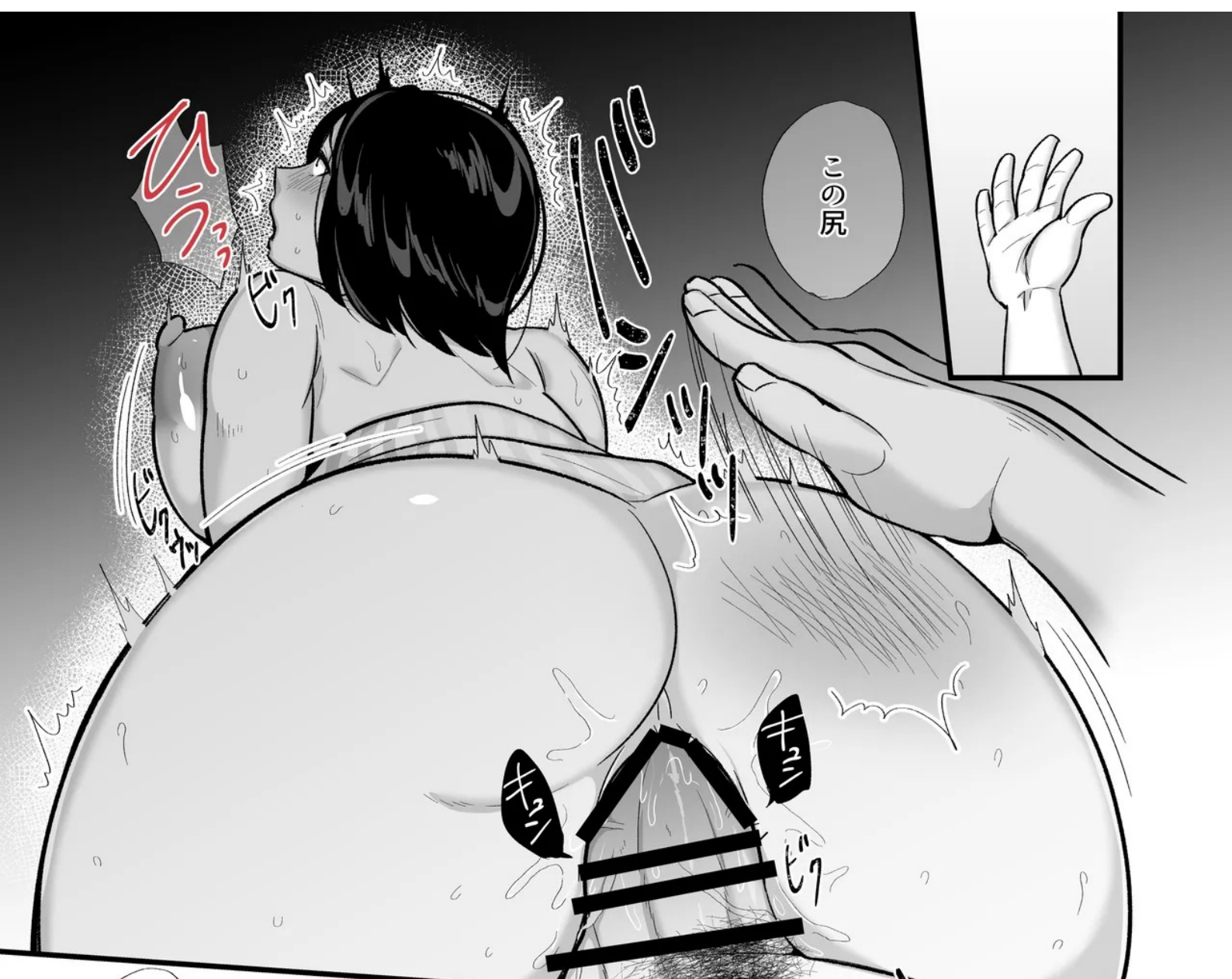
でもなんか



変態だな

叩かれて
感じるなんて

♡♡♡



この尻



お仕置き
してやる…

※優介
ビジョン



こんなもん

会社で
見せびらかし
やがって

男たち皆
ムラついてん
だよっ

あ…

あっ



ごめんなさい...

ジュジュ...

グッ

ジュジュ





ユースケ
さあんっ

ごめん
なさっ...

あっ

あ





AVの
見すぎじゃ
ないの...

そんなこと
ないってー

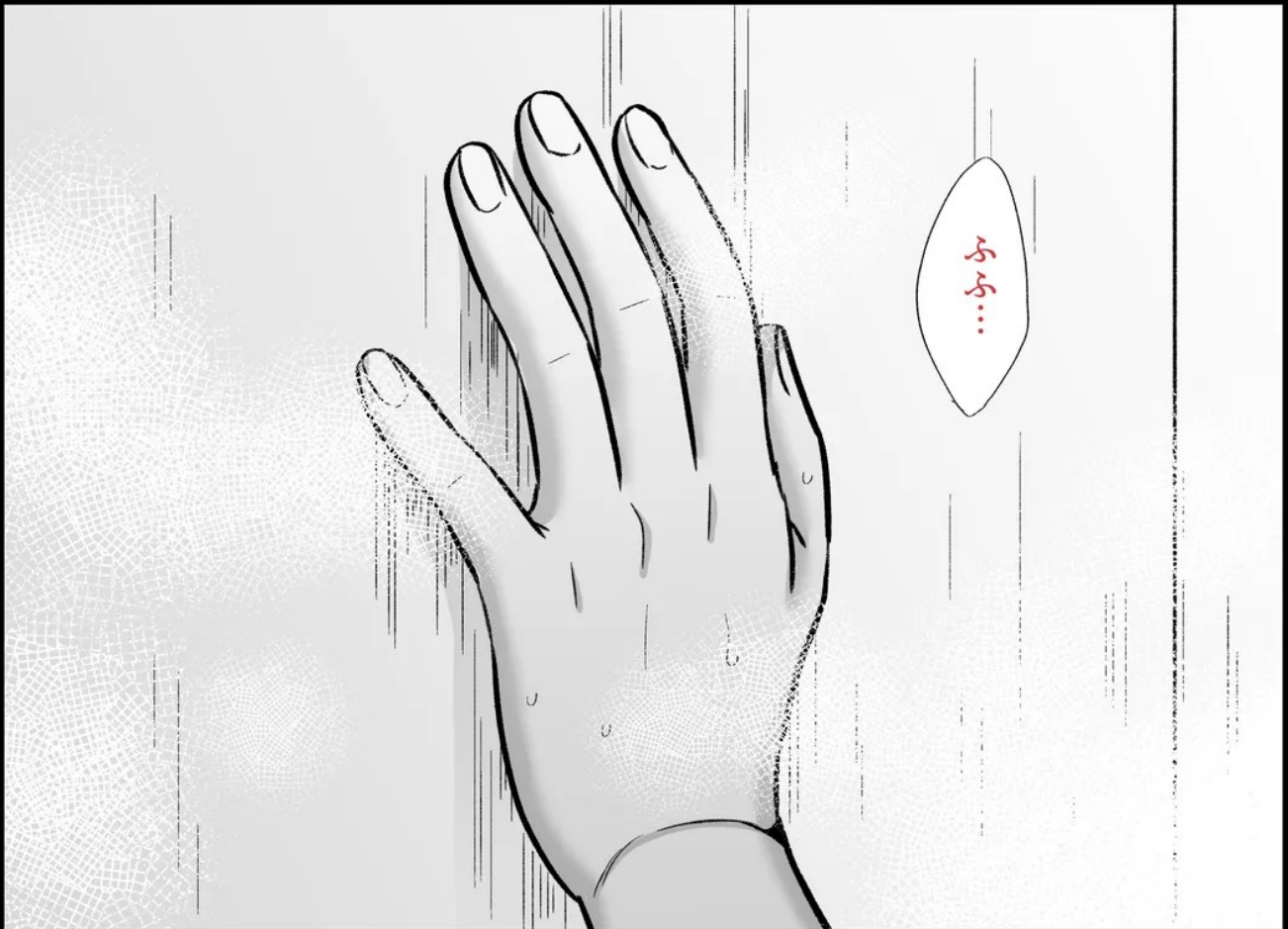


外だから
さっきよか
声出せるけど

普通に夜中だし
あんま大きい声
出せないよね



風呂
入ろっか？



ふふ...



大丈夫
わかってるって

誰かいたら
どーすんだ
これ...





あ...
はあっ♡

あ

あっ♡

ふう♡

っん...♡

外で
セックス
...
やばいな
これ...

ゴッゴッ
ゴッゴッ
ゴッゴッ

ゴッゴッ
ゴッゴッ

っん...♡

ゴッゴッ
ゴッゴッ

ぎゅっ

ぎゅっ
ぎゅっ



あつ
ユースケ
さんつ

ビク

ビク

ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ

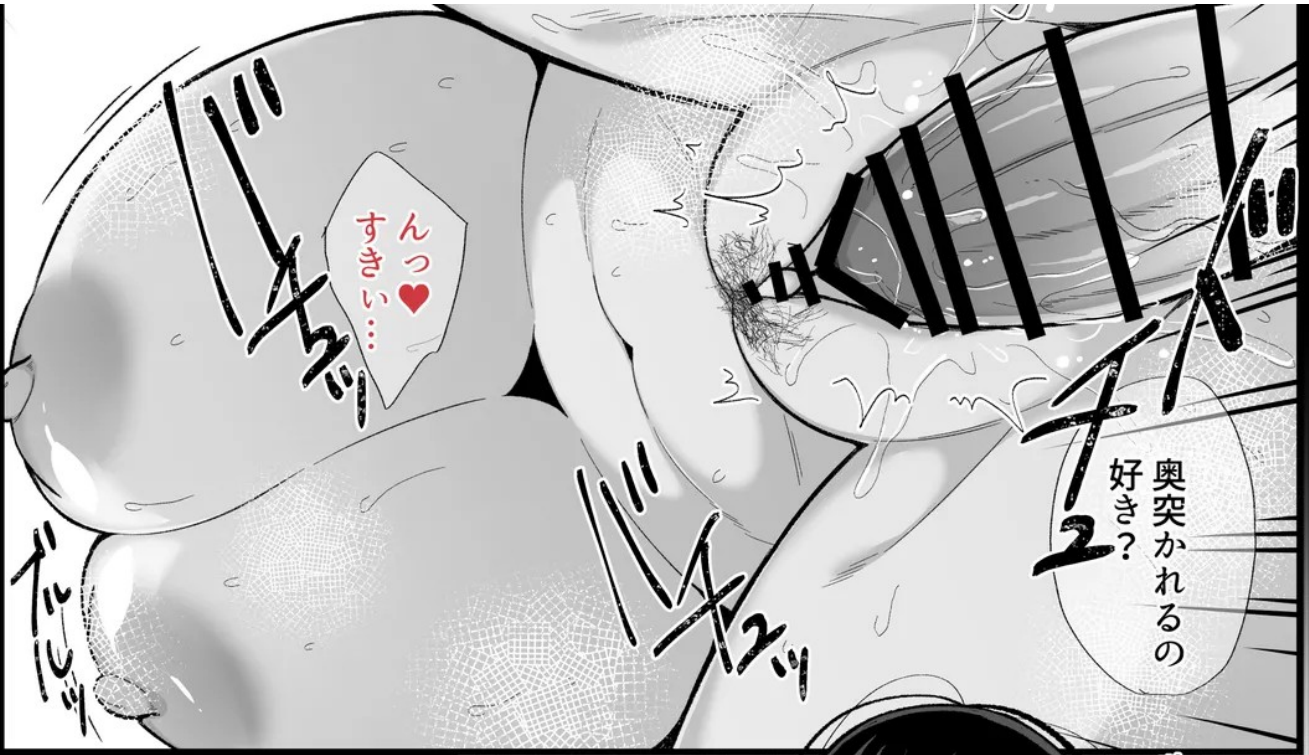
ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ

は...

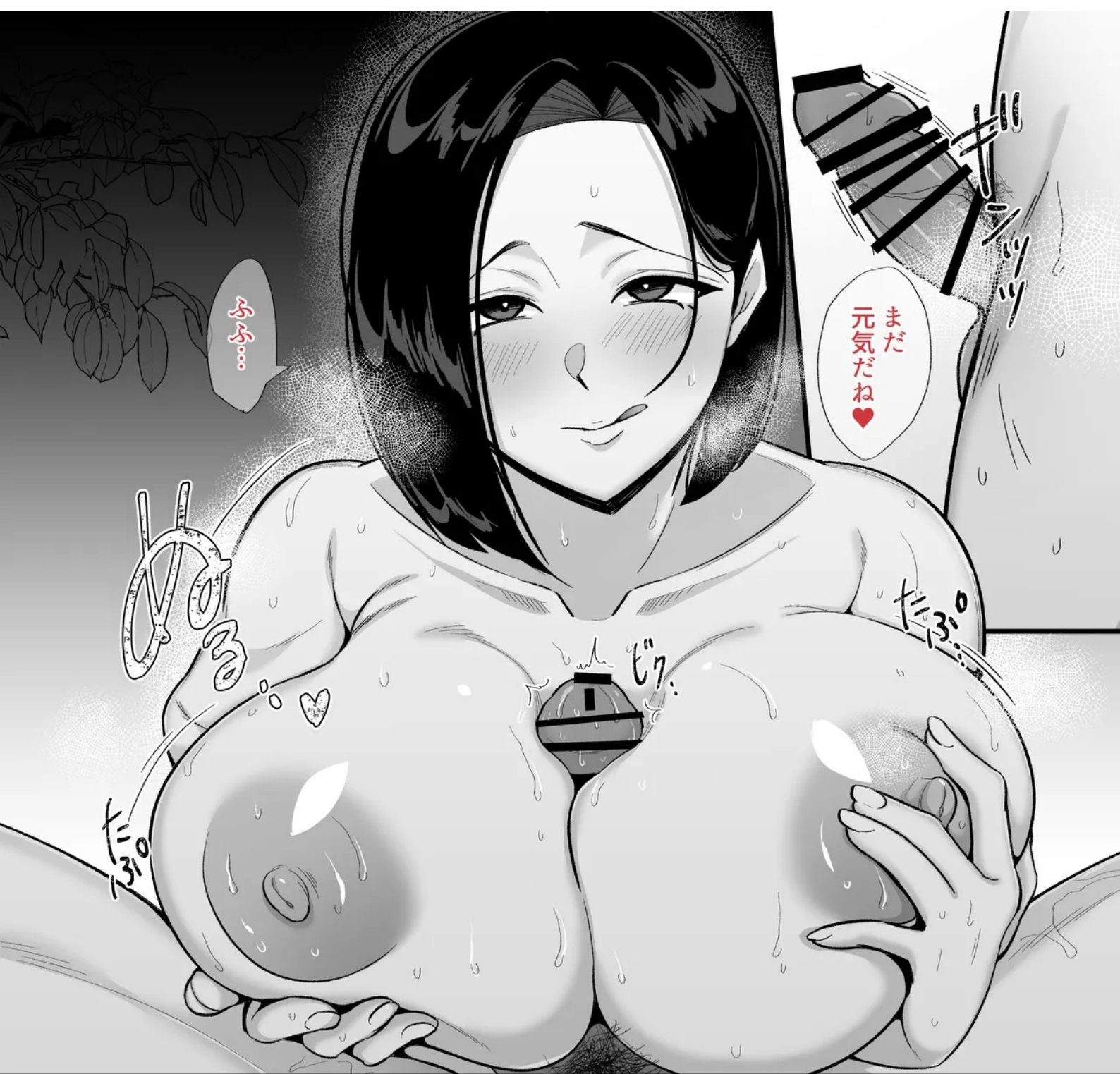
あ
激しつ...

ジュウ
ジュウ





もー...
静かに
射精さないで...



ふふ...

まだ
元気だね
♥

ゆる

びび



だって旅費
出してくれたし...



えーすげ

そんなこと
してくれんの?



キレイにしてあげる

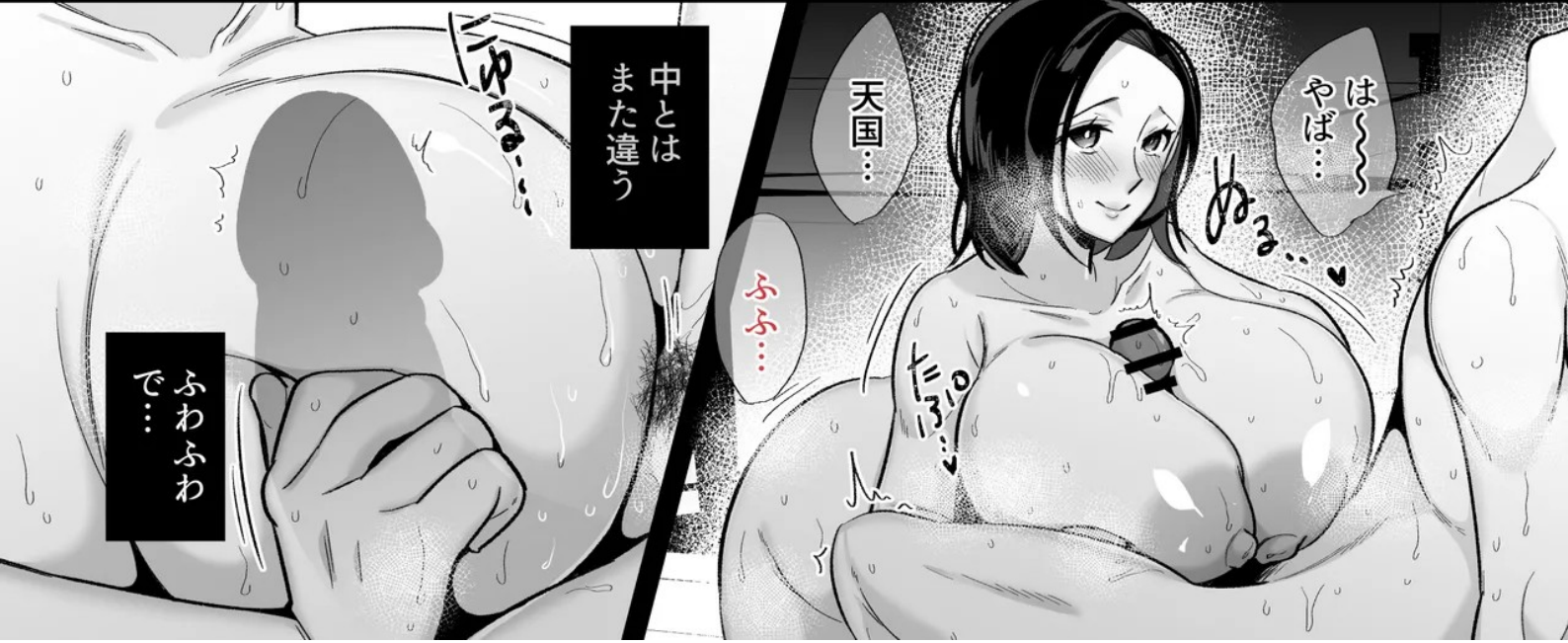
きゅん

スッパッ

ムチッ

ムチッ

スッパッ



中とはまた違う

ふわふわで...

天国...

ふふ...

は〜やば...

ぬる...

スッパッ

心ごと
包まれる
ような…

ねえ
すごい

パンパンで
痛そうだよ…

た
3/0

ん?
ん?

キ
ン
ッ

に
ゆ
る

み
ち

う
う
イ
カ
せ
て

ど
う
し
よ
う
か
な
う

や
っ
ぱ
A
V
の
見
す
ぎ
だ
っ
て

(笑)
し
よ
う
が
な
い
な
ー





やばい…

理性が
吹っ飛ぶ—!

腰が
溶ける…





セクハラ...

7ty

7ty

4ty...

6ty

3ty...





もったいない
あっ

あっ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ



ん...

ん♥

ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん



好きだあつ

ぎゅ♡

ぎゅ♡

あつ

ブルブル...

結婚しよう!!

じゅ♡

そんなつ

ダメえ♡

ブルブル

ブル

ズンズン



それ…

ちが…

ここまで
こんなにしてっ

何が
だめなもんかつ



は

俺と幸せな
家庭をつくらうっ

結婚してっ

そんな
激しくしちゃ
ダメえ

寂しくさせない
からあつ

ここからは



あまり
記憶はない

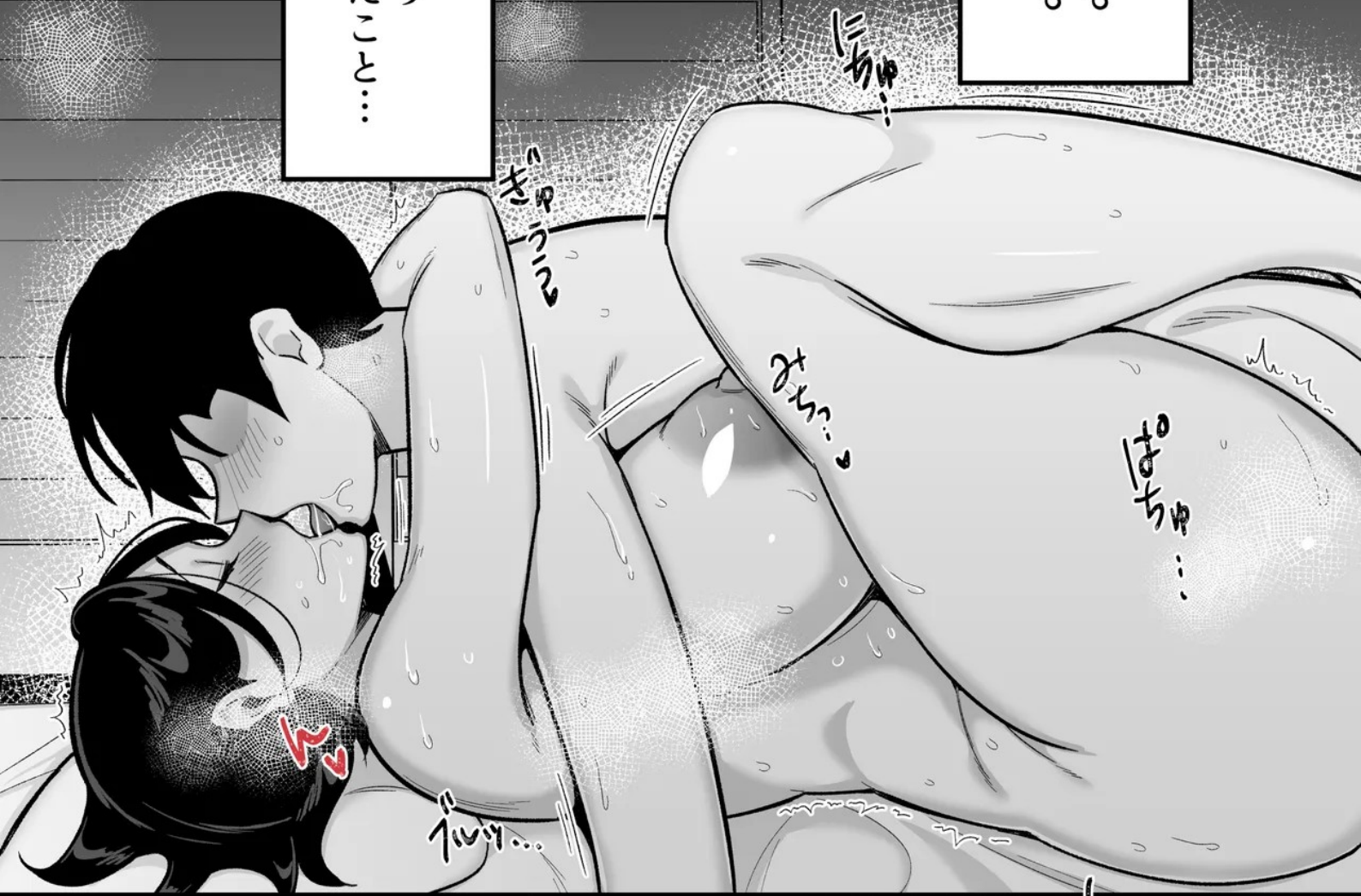
無我夢中で



覚えているのは

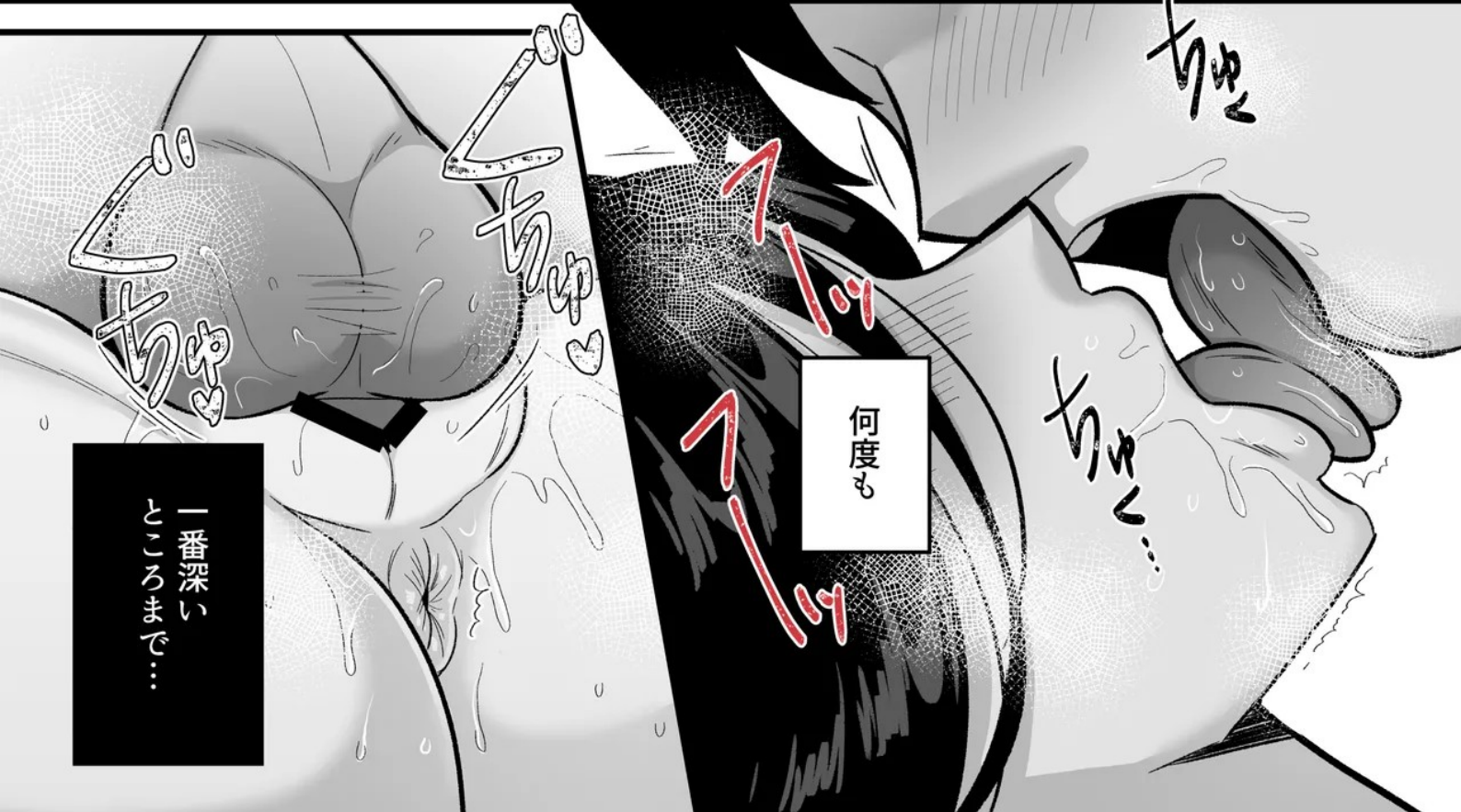
何度も
何度も

交わり
あったこと…



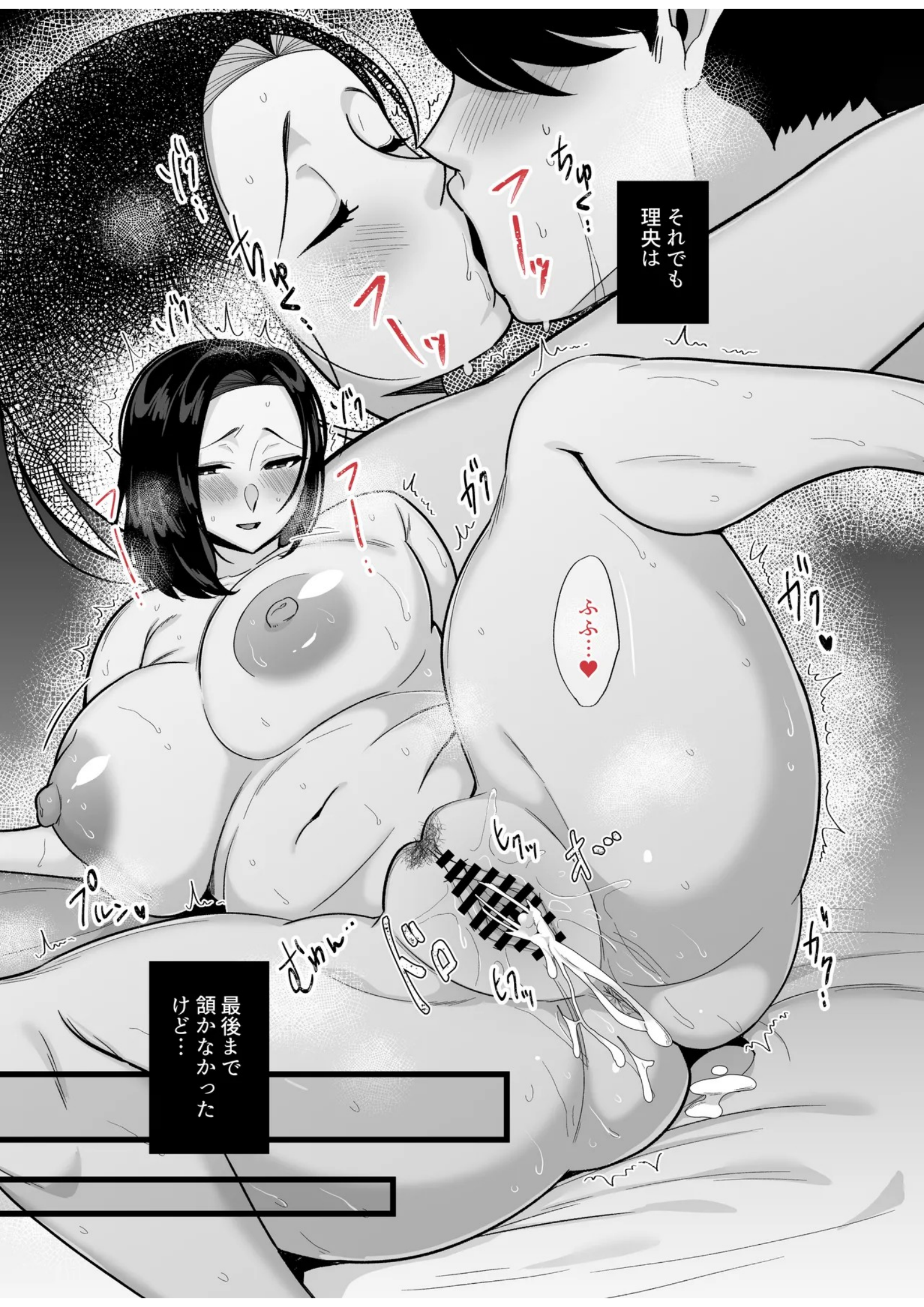
何度も

一番深い
ところまで…



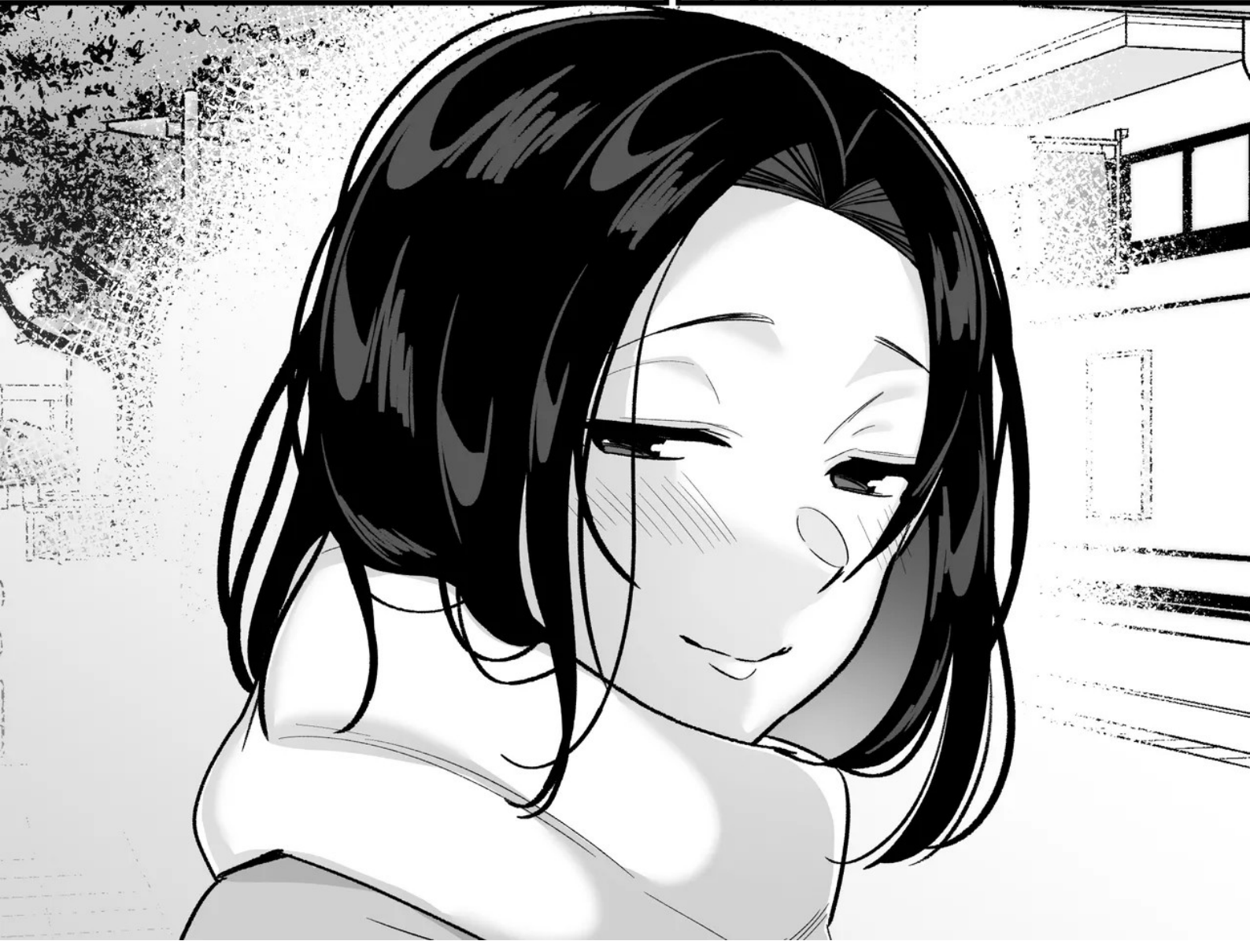
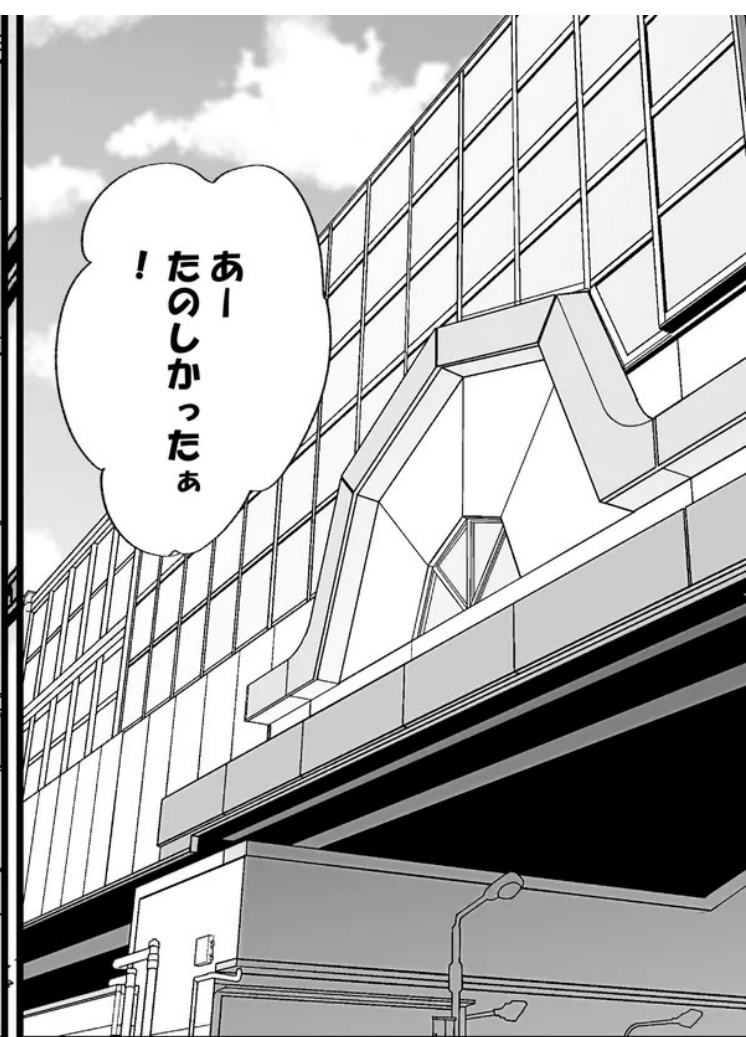


俺で
満たして
やった...



それでも
理央は

最後まで
頷かなかった
けど...



また
来よーね！



そーだな

いいか
今はこれで

勝気なシングルマザーとドスケベ熱愛性交2 ～汗だく密着温泉旅行～

著 者:ぼたもち

表紙彩色:かずまる(X ID : @kazumaruponpon)

表紙デザイン:DWデザインワークス(X ID : @doujin_design)

敬称略

※本書の無断転載・無断アップロードはご遠慮ください。

著者の許可なく内容の複製・転載・公開することはできません。

